

P T A 会 報

賓根

編集・発行 No.137

**奈井江商業高校
P T A 事 務 局**

 奈井江町南町2区
 TEL 0125-65-2239
 FAX 0125-65-2350

卒業生の皆さんへ


 P T A 会 長
 井 添 誠 二

奈井江商業高校卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。P T A 役員および保護者の一人として、卒業の日を迎えられる事を共に喜び、心からお祝い申し上げます。

さて、卒業生の皆さんは、多くの高校がある中、この奈井江商業高校で奇跡のように出会った仲間と共に学び、笑いあった日や涙を流した日、決して忘れることのない思い出となつて心に残り、今後の人生の糧となつていくことでしょう。

これからは、一人前の大人として、責任と自覚を持って行動することが求められます。さらに時には厳しい環境に身を投じることになるかもしれません。しかし、皆さんが目指すその夢までいかにして到達するのかを強く心に思い描けば、必ず道は拓けます。さらに、可能性に満ちた皆さんがどんな環境に身をおき、どんな人たちと出会うかによつて今より

更に輝く未来が待っています。ただ、そこにたどり着くまでは楽な道ではありません。でも諦めず目標を見失わずに、それらを糧に人として大きく成長する機会と、輝く未来へ歩み続けて欲しいと思います。

今年の元旦には、石川県で痛ましい地震災害があり、今なお被災された方の不自由な生活の様子が報道されています。皆さんも改めて日常のありがたさを認識し、他人へのいたわりの心を持ち続けて欲しいと願っています。

末筆になりましたが、これまでの保護者の皆様から本校及びP T A 活動にお寄せいただきましたご支援とご協力に感謝申し上げます。心から御礼申し上げますとともに、お子様の卒業にあたりお祝い申し上げます。



一年を振り返って


 校 長
 山 田 仁 樹

令和6年が始まりました。まずは能登半島地震により被災された全ての方々にお見舞い申し上げます。また、尊い生命をなくされた方々のご冥福をお祈りするとともに、深い悲しみにあるご家族や関係者の皆さまに心よりお悔やみ申し上げます。

令和6年はこんなことをしてみたいと夢と希望に膨らんで家族団らんで正月を迎えた方々もたくさんおられたと思います。しかしそんな元旦の日に、このような天災が起きることを誰が想像したでしょう。本当に痛ましい新年の始まりとなりました。また昨年は食品やガソリンなどが高騰し、スーパーであまり考えもせずに買っていた物が、値段が大きく変わって、買う前に躊躇してしまうことが増えていきました。食品によつては値段が据え置きだけでも、薄くなつていたり、数が減つていたりといういわゆるステルス値上げもあり、家庭生活を直撃する国民の負担増を感じた年でした。さらに夏の異常な暑さで、道内の学校では臨時休業や短縮授業にする学校もあり、「暑いから休み」という今までに北海道ではなかった初めての措置がありました。世界中では戦争や紛争が絶え間なく続き、未来ある子ども達が犠牲になる報道を見聞きする度、心が締め付けられ、とても苦しくなります。

本校についても令和8年度募集停止という決定が下され、今いる生徒や先生方はもちろん、奈井江町でお世話になり続けている方々、保護者の皆様、同窓会、P T A、本校の卒業生、かつて勤務して

いた先生方や係わりのある数多くの方々に大きな失意を伝えることになりました。私自身も歴代の校長とお話をしたり、生徒や先生方、地域の方らと話をすることでこの話題になるので、色々な意味で大変辛い日々を送ってきました。

しかし生徒の皆さんは学校祭を始め、体育祭、球技大会、課題研究発表会、地域探究活動など、私が見ているほんの一部分の中でもびつくりするくらい力を発揮し、担当の先生方はよく相談相手であり、よくコンダクターとして生徒の陰日向となり成果を挙げのお手伝いをしてくれました。さらに奈井江町教育委員会との連携事業である「町長と語る会」「奈井江町の明日を考える集い」でも学校組織として対応させていただき、特に「奈井江町の明日を考える集い」で発表した3年生のよさこいソーランの演舞はとても美しく、学校紹介や学校祭の動画に映も工夫されていて感動したことを覚えています。これこそが学習指導要領で言われている「主体的・対話的で深い学び」だと確信しています。そして、アニメや映画やゲームの話をして、校長室に来てくれた生徒の皆さん、楽しい時間を共有できたと、とてもうれしかったです。これから2月には2学年の生徒達が地域に向けて2回目の地域探究活動の報告会があります。見学旅行で交流した岡山県高梁市城南高校の「総合的な探究の時間」の取組を参考に、新たに地域の課題に対して探究活動を行っている中間報告になります。実は来年度が見据えて既に奈井江町の企業と生徒達が連携して商品開発に着手し始めているグループもあります。このように人数が少なくない中創意工夫をしながら新たなチャレンジをやっていく。言い訳をしないのできることをやっていく。私はそう言うたバイオニア精神を生徒の皆さんから学んでいます。先の見えない世の中ですが、自分たちで切り開いていく。大げさではありませんが、その見本になれるような大人としてこれからも頑張ります。何とぞよろしく願います。

還暦を迎えた担任より

30歳 担任
畑 仁

14名の3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。保護者のみなさま、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。また、これまでたくさんのご支援、ご理解、ご協力をいただきましたことを深く感謝申し上げます。

さて、今日で3年間の担任業務が終わるわけですが、現在の心境は「3年生に進級した14名を卒業させることができた、入学している」といったところです。まだ、入学した19名のうち5名の生徒たちはうちのクラスを離れ、別な学校へと転学していきましたが、一人一人にあった環境の元で、来年になっても、再来年になっても構わないので、高校を卒業して、社会に羽ばたいてほしいとも思っています。

私は入学式のときに、「全力で担任業務にあたりますが、何か担任として至らないことがあったら、遠慮なく『担任を変えてほしい』と学校反省アンケートに書いてください」と大見栄を切りましたが、内心は「本当にそういう意見が来たらどうしよう」と、年度末の度にビクビクしておりました。しかし、(小さい不満はあったかもしれませんが)大きなクレームの声は聞こえて来ず、3年間担任をやり通すことができたことに感謝したいと思います。本当にありがとうございます。

生徒たちが入学してからこれまでの成長の様子は、ルーム長が『碧』の『クラス紹介』でうまくまとめてくれましたので、ここでは割愛したいと思います。

さらば！青春！

3年 中野 亜子

2021年4月8日、私たちの高校生活が始まりました。友達ができるか、勉強についていけるか、充実した高校生活を送れるかなど色々な不安を抱えたまま入学しました。教室に入ろうとした時、とても静かで本音にこの教室で合っているのかもつと不安になりました。それから日を重ねることに少しずつ賑やかになっていったのを覚えています。

1年生では、行事もテストも初めてのことがばかりで何から手を付けていいのかわからず、部活でも先輩方に付いていけるか焦っていました。ですが、奈井江商業の先生方や先輩方はとても優しく、クラスメイトや先輩、先生方とも距離を縮められてよかったなと思います。

2年生では色々となりましたが、やはり修学旅行が一番印象に残っています。修学旅行に行けるワクワクと少しの不安を抱えながらみんなと楽しい3泊4日を過ごせて最高でしたが、帰りの飛行機やバスの中では少し寂しかったです。

そして、3年生に上がり、一番の思い出は学校祭です。人数が少ない中で一人一人の仕事量が多く、学校生活あんなにも多忙だったのは初めてでした。ですが、泣き笑いあいの時には反抗してみたり、なんだかんだ言って最高の時間でした！このクラスで最後の

学校祭を楽しめてよかったです！

この3年間を振り返ると色々なことがあり、キリがないですが、1つ言えるのがこの高校生活を過ごしていく間に、私の学校に向ける気持ちが変わったことです。入学してからは、「高校は卒業さえ出来ればいいな」とだけ思っていました。1年、2年と過ごしていくたびに友達も増え、行事ことも楽しめて、「もっと高校生活を楽しみたい」と気持ちが変わっていききました。そして今、こうして最高の友達と卒業式を迎えられるのかと思うとうれしい気持ちと寂しい気持ちとでいっぱいです。

最後に、閉校してしまう奈井江商業、最高のクラスメイト、お世話になった先生方、3年間本当にありがとうございました！

さらば！青春！

年間変わらなかつたこともあります。それは、「人の話を静かに聞く」と「他人に対する優しさ」です。うちのクラスでは、「どうでもいい話」と称して担任が朝のHRや授業の冒頭で『学級通信』を配りながら話をするのが日常ですが、3年生の今でも入学したときと変わらぬ態度で話を聞いてくれます。また、クラス役員を決めたり、体育大会の選手を決めるときには、譲り合いの精神と仕方がないなあ精神が発動し、揉めることなく短時間ですんなり決まります。さらには、誰かが急に休んでしまったり、誰かがミスをして予定通り進まなくなつても、自分が少なからず不利益を被るときでも、不満を漏らすことなくそれを受け入れ、何事もなかったかのように振る舞える生徒たちがほとんどです。このことは、本当に素晴らしいことだと思います。

また、AIが有名になってからというもの、加速度がついたかのようになっています。AIの時代だ、「AIを使いこなせる人材」という話をよく耳にします。たぶんこれからこの社会は、AIによって大きく変化していくことでしょう。しかし、思いつきでアナログである、人と人とのつながりはこれからは変わらないと思うのです。この2つのことをこれからも忘れず、山田校長先生の話によく出てくるMICAの時代を生きていってほしいと思います。

「AIばかりに頼ってよいのか、時代に流されてよいのか」と疑問を感じつつ、還暦を迎えた担任からのメッセージでした。卒業3年間頑張りました。卒業おめでとう！



進路指導部より

今年度の進路活動を

振り返って



進路指導部長

小泉 安 司

ようやくコロナウィルスへの対応が5類に移行する中で、今年の卒業生は外部講師による面接練習や受験先への見学など、進路実現へ向けた取り組みを積極的に行っていました。紆余曲折があったものの、最終的にはそれぞれの希望を達成していったといえます。

就職では将来を見据えて、若手を採用したい管内企業を中心に求人が多く、生徒の希望通りの就職内定となりました。また、今年度は数十年前ぶりとなる北海道職員に内定する生徒もいました。

進学では、大学や専門学校への進学が決まりましたが、今年も「総合型選抜（以前のAO入試・面接や書類審査で合格が決まる）」での受験でした。

1月末現在では、まだ1名の進路先が決まっていますが、この賓根が配布される頃には希望者全員が進

令和5年度 3年生進路決定状況（令和6年2月末現在）

			男	女	計
進 学	大 学		0	1	1
	短 期 大 学		0	0	0
	専修・各種学校		1	2	3
	合 計		1	3	4
	未 決 定 者		0	0	0
就 職	民間企業	空知管内	1	7	8
		道 内	1	0	1
		道 外	0	0	0
	公 務 員		0	1	1
	合 計		2	8	10
	未 決 定 者		0	0	0
進路未定者			0	0	0

路決定していることを願っています。さて、先だって4年後の閉校が決定しましたが、進路指導部では、最後まで全員の進路が実現できるよう、各人が自分を見つめ、将来を考えるために様々な取り組みをしています。その中で少しでも早く就職か進学か、将来をイメージしながら具体的に考えてもらいたいし、そのためにもご家庭でご相談いただければと思います。

令和5年度 進路合格・内定状況

令和6年2月末現在

<進 学>

《大学》

北海道情報大学

《専修・各種学校》

吉田学園動物看護専門学校

札幌ミュージック&ダンス・放送専門学校

大原法律公務員専門学校

<就 職>

奈井江町

北海道住電精密 株式会社

社会福祉法人 ないえ福祉会

美 唄 市

空知商工信用組合

中央化学 株式会社 北海道工場

妹背牛町

ホクレン包材 株式会社 妹背牛工場

赤 平 市

社会福祉法人 北海道光生舎

岩見沢市

空知リゾートシティ 株式会社

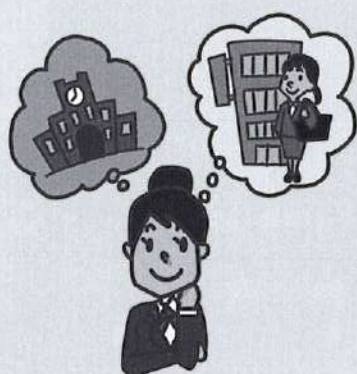
株式会社 ライフネット

札 幌 市

北海道旅客鉄道 株式会社

公 務 員

北海道職員（警察行政）

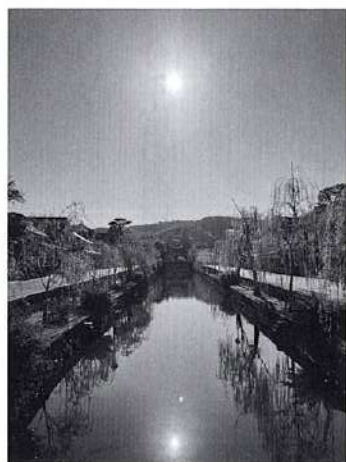


僕の旅行記



2年

萩生田・ 蒔 斗



倉敷では大原美術館を見学し、倉敷美観地区を散策しました。大原美術館では絵に詳しくない人でも知っている作成者や絵を見ることをできました。写真を撮ることが禁止されていたので、撮ることはできませんでしたが、小さい絵から大きな絵まで、様々な絵などの作品ありました。なかには、絵の具を立体に見せる作品や、何枚かの絵を組み合わせて1枚の絵にする作品など、絵に興味のない人でも飽きないようなものばかりで、絵に興味のない私も興味を持つことができました。

倉敷美観地区の散策では、テーマを食にし、倉敷美観地区のいろいろな食べ物を食べました。最初にCROISSANT(クロッシュー)でクロワッサンを食べました。カスタードや抹茶などいろいろある中、私はチョコクロワッサンを食べました。クロワッサンを専門の店で食べたことがなかったのですが、ものすごくおいしかったです。

次に倉敷プリンでプリンを食べました。メニューには瓶に入ったプリンなどがありました。上にさくらんぼが乗っていたプリンを食べました。とてもおいしかったです。

城南高校では、見学させてもらった後、ジョナカフェという高校生がやっているカフェに行きました。カフェでは、シフォンケーキと紅茶をいただきました。どちらも高校生が運営しているとは思えないくらいおいしかったです。

自由班では、京都で伏見稲荷、大阪では太陽の塔・ユニバーサルスタジオジャパンにいきました。京都の伏見稲荷では、念願の千本鳥居を生で見る事ができました。屋台がやってなかったため、伏見稲荷名物のすずめの焼き鳥や、うずらの焼き鳥が食べられなかったのがショックでした。伏見稲荷は本来1時間いる予定でしたが、遅延や屋台がやっていないことなどから、30分で次の行

き先に行きました。次は隣の県の大阪府の太陽の塔を見に行きました。塔は最寄り駅の万博記念公園駅から遠く、見るだけで、近くには行きませんでした。その代わり、駅の中にあるたこ焼き屋でたこ焼きを食べました。大阪のたこ焼きは北海道のたこ焼きとは違って、おいしかったです。次は通天閣でご飯を食べる予定でしたが、時間がなく、太陽の塔からユニバーサルスタジオジャパンに行きました。ユニバーサルスタジオジャパンでは主にお土産を買いに行きましたが、人がものすごく多くて、自分たちの行きたいところを探すのが大変でした。夜からは、ゾンビのパレードが始まりました。ゾンビの格好をした人が、観客を驚かしていたのですが、驚いている観客が急に走ったりして結構危なかったです。晩ご飯は京都駅の中にある、京ダイニング八条に行きました。少し高いお肉屋さんでしたが、味はとてもおいしく、満足できました。道に迷ったり、遅延で思ったとおりに行くことはできませんでした。が、無事に帰ることができてよかったです。



ここで学んだこと



1 年
塩谷 清美

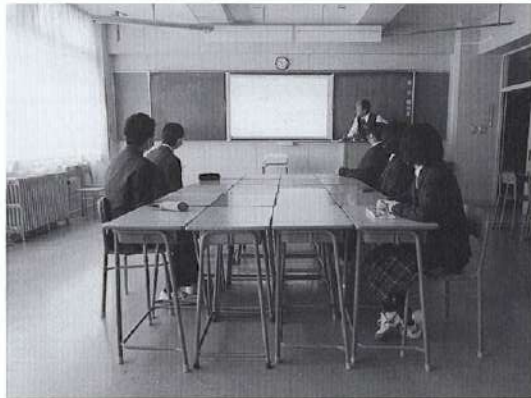
奈井江商業高校へ入学してから1年が過ぎようとしています。私は入学してから中学生の頃にはできなかった経験を沢山することが出来ました。

特に学校祭では横断幕のデザインを担当したり、行灯をつくるのに加わったりなど、この先どこでも出来ない経験をさせてもらいました。頭を悩ませることも多々ありましたが、後悔は何もありません。たくさんの人と協力し合い、やり遂げることができたと思います。何かをやり遂げることの楽しさと、協力することの大切さがわかりました。

だからこそ、何事も一人で担い、行動することが難しいことがわかります。それは普段の生活でも少なからず感じることで、この経験を経て更に強く感じ



ました。他にもさまざまなことはありましたが、共通して思うことは協調性を持つことや、自分から積極的に動くことが大切だ、ということでした。特に「とりあえずにでも行動する」とことは重要だと思っています。いくら不安で悩んで前向きに思えなくても、とりあえず行動すれば何とでもなる。その結果は良くても悪くても、自分の捉え方次第で学べることは沢山あると思います。



令和5年度 PTA・文体後援会活動

- 4月10日(月) 奈井江商業高等学校PTA・文体後援会入会式
- 4月21日(金) 奈井江町PTA連合会総会
- 4月22日(土) 奈井江商業高等学校PTA・文体後援会総会(書面開催)
- 5月22日(月) 第1回PTA・文体後援会役員会
- 5月27日(土) 高P連空知支部大会(岩見沢市)
- 6月21日(水) 第2回PTA・文体後援会役員会
- 6月 9日(金) 北海道高等学校PTA連合会大会(小樽市)
- 7月 5日(水) 第3回PTA・文体後援会役員会
- 7月16日(日) 学校祭(模擬店・抽選会・打ち上げ花火) 協力
- 9月29日(金) PTA会報「實根(第136号)」発行
- 10月21日(土) 第70回日本PTA北海道ブロック研究大会(札幌市) ~22日(日)
- 11月18日(土) 高P連空知支部秋季研修会(岩見沢市)
- 12月 7日(木) 奈井江町教育の明日を考える集い
兼奈井江町PTA連合会研修会参加
- 3月 1日(金) PTA会報「實根(第137号)」発行(予定)
- 3月15日(金) 第4回PTA・文体後援会役員会(予定)
- 3月下旬 奈井江町PTA連合会第2回実行委員会(予定)



「自分新発見。 夢、奈商で。」

卒業おめでとう 奈商プライド 輝く未来へ新たな挑戦!【自主・和協・希望】



一日防災教室



体育大会



生徒会役員選挙



薬物乱用防止教室



身だしなみ講座



町長と語る会



球技大会



課題研究発表会



奈井江町教育の明日を考える集い